



滋賀県立守山北高等学校

～ 特色化・魅力化に向けて ～



モリキタヌキ

昭和58年4月 1学年6学級で開校

令和3年度 14学級(1年4学級、2・3年5学級)、519名

令和4年度 創立40年



守山北高の立地

～ 「豊かな田園都市」 ～

- 守山市の東北部に位置。西には比良、比叡を仰ぎ、東に近江富士を眺望。
- 学校周辺は豊かな田園地帯で、社会福祉施設が隣接。
- 近隣にビッグレイク、市民ホール、市立埋蔵文化財センターなど。
- JR守山駅、市街中心部からバスで約20分、自転車で約30分。



●交通機関 JR守山駅下車 近江鉄道バス 服部線 守山北高前下車

守山北高の歩み ～ 地域に根ざした学校づくり ～

◇地元の生徒が多く、落ち着いた教育環境

開校当初に比べ地元生徒は減少傾向

◇部活動を柱とした学校づくり

サッカー全国大会連続出場時は地元以北高応援団



◇地域との連携した取組の推進

市立図書館や地域ボランティアによる読み聞かせ（読書週間）

本校生徒による児童クラブ等での絵本読み聞かせやバンド演奏

地元自治会や近隣福祉施設との合同防災訓練、学校周辺の清掃等

地域の福祉施設を中心としたフィールドワーク（介護実習）

◇「地域と共に歩む学校」「ほらここに人を想う心がある」の標語

平成18年度に生徒から募集した標語を学校づくりのスローガンに

◇学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置（平成元年度より）

◇守山市との連携強化（守山市長も応援）

守山北高の現況

～「地域と共に」～

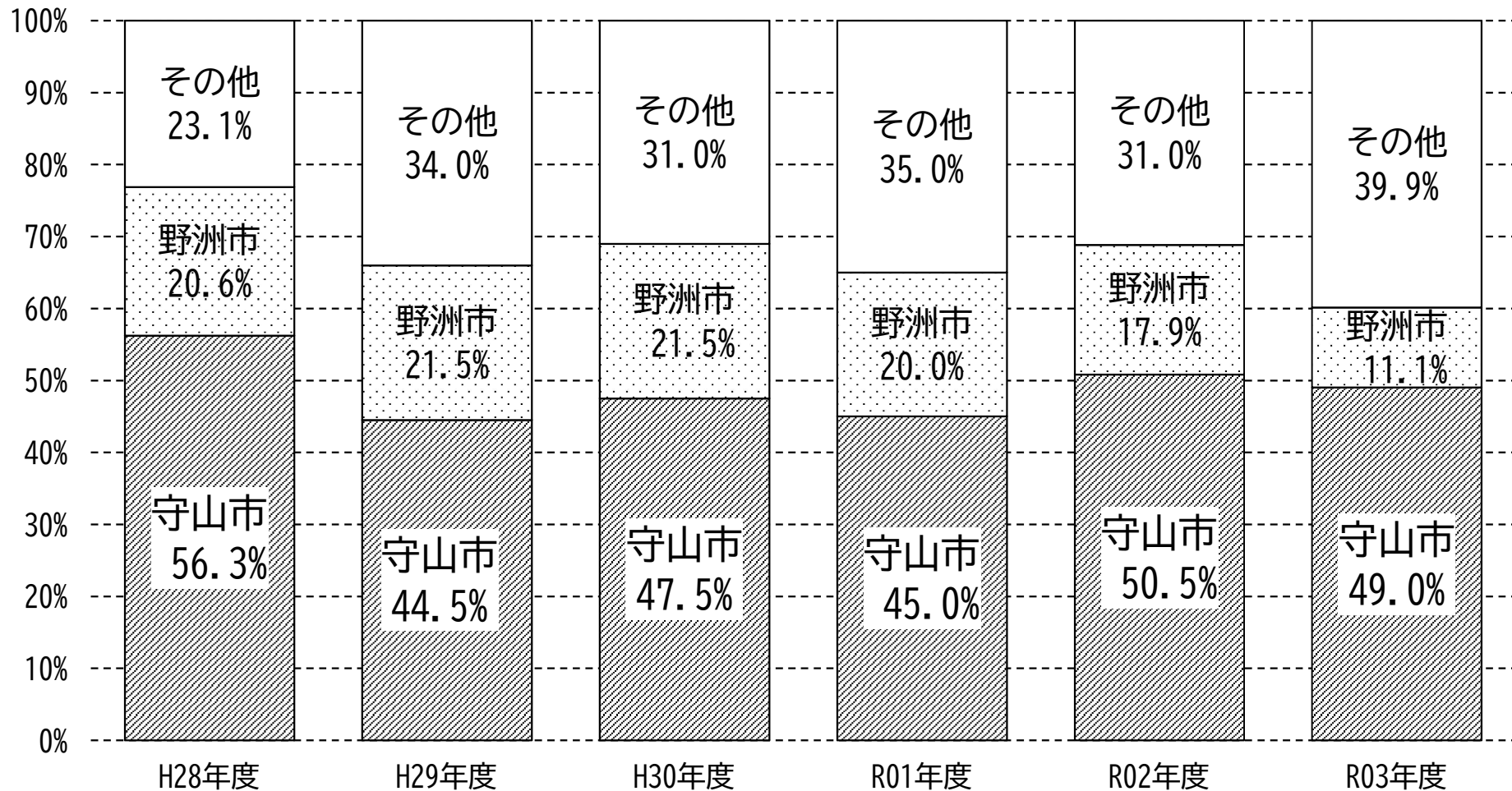
◇地域と共に

守山市立4中学校出身生徒が全校の約50%

守山市立中学校卒業生の約10%が北高へ進学

※ 約95%が自転車通学

《近隣市からの入学者数の割合》



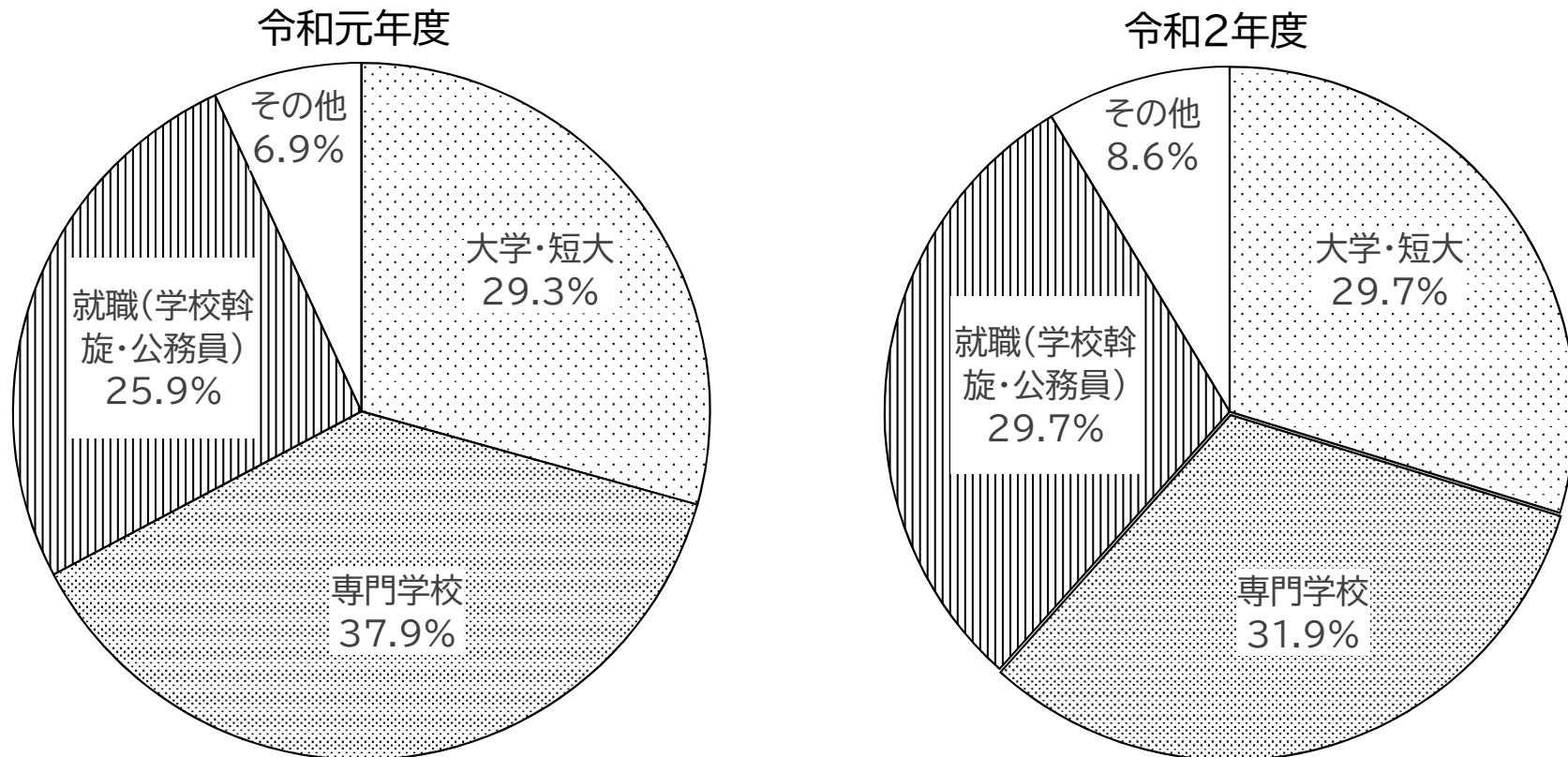
守山北高の現況

～「人を想う心」～

◇多様な進路希望

- ・ 大学、短大、専門学校、就職などに応じた学習・進路指導を展開
- ・ 普通科としての良さがある半面、特色がわかりにくい
- ・ 進路目標の曖昧さとそのための準備の遅れが課題

《卒業生の進路状況》



守山北高の強み・長所

(教職員・PTA役員・地元中学校長へのアンケートから)

教育活動	<ul style="list-style-type: none">・部活動が盛んなこと・生活面での指導ができていること・さまざまな問題を抱える生徒への柔軟な対応ができていること・生徒一人ひとりに対する学習指導や生徒指導に費やす時間が長いこと・心を豊かな生徒の育成に努めていること
生徒	<ul style="list-style-type: none">・真面目な生徒が多いこと・生徒が素直、純朴であること・個性豊かで可能性を秘めた生徒が多いこと
進路指導	<ul style="list-style-type: none">・幅広い進路希望の生徒がいること・進学、就職共に実績があること
地域との繋がり	<ul style="list-style-type: none">・地元の生徒が多いこと・気心の知れた仲間と安心感のあるスタートが切れること・通学に時間がかからないこと・地域の中学校、地元の生徒を大切にしていること・学校運営協議会による「地域とともにある学校」としての方向性
環境	<ul style="list-style-type: none">・過去の慣習やしがらみに束縛される必要がないこと・落ち着いた環境で生徒に応じた教育が行われていること

守山北高への期待

(教職員・PTA役員・地元中学校長へのアンケートから)

学力向上 進路実現	<ul style="list-style-type: none">・ 勉強での実績、学力の向上・ 希望進路先への合格、進学実績
部活動の 推進	<ul style="list-style-type: none">・ 部活動の活性化・ 部活動での実績(全国的な活躍等)
地域貢献 地域人材 の育成	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の学習を受ける機会・ 地域企業で活躍できる人材の育成・ 地域行事や地域活動、ボランティアなどでの地域貢献・ 地域のために共に何ができるのかを考えられる人材の育成・ コミュニティ・スクール等を活用した特色ある教育活動
人間力の 育成	<ul style="list-style-type: none">・ 社会性を身につけること・ 元気や活気のある人材の育成・ 何事にも一生懸命取り組む人材の育成・ いろいろな経験ができる教育の実践
生徒支援 教育環境 の維持	<ul style="list-style-type: none">・ 支援の必要な生徒への支援、個に対するアプローチの充実・ 落ち着いて充実した学校生活を送れる環境の維持・ 魅力ある学校づくり

地域と連携した活動・地域貢献活動事例

	現在の取組	今後考えられる取組
教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣福祉施設での実習(フィールドワーク) ・ 地元起業家による講演会・ワークショップ ・ 市立図書館の協力による読み聞かせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域との連携による主権者教育 ・ 地元起業家や経済人によるキャリア教育 (起業部やプログラミング部の創設など) ・ 地元企業等でのジョブシャドウイング ・ 地域の探究学習、フィールドワーク (歴史・環境・観光・産業・スポーツ等) ・ 元Jリーガー村田和哉選手等による部活動支援・指導サポート
協働活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会、近隣福祉施設との合同防災訓練 ・ 笠原生姜の取組 ・ 学校周辺の清掃活動 ・ 児童クラブでの読み聞かせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりへの参画、地域防災への参画 ・ 守山市との連携強化、JAや経済団体との連携 ・ 守山市エコパークと連携した琵琶湖、野洲川、地球市民の森等の「環境活動」の実践 ・ ボランティア活動の推進
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元自治会の運動会への施設開放 ・ 自治会行事でのバンド演奏 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と学校とで共催するイベントの開催 ・ 地域行事への参加・発表(部活動等) ・ 地域情報の発信(生徒会等)

スクール・ミッション(社会的役割)の再定義

～ スクール・ポリシーの策定に向けて ～

◇地域人材の育成 ・ 地方創生に貢献する学校

- ・ 地域社会とともに発展する教育活動の展開
- ・ 仲間と共に地域のことを考える地域人材の育成
- ・ 地域社会を支える人材の育成
(特に琵琶湖に近い特性を活かして環境意識の高い人材を育成)

◇多様性への対応

- ・ 自他を尊重し、人間性豊かな人格の育成
- ・ 共生社会実現の一翼を担うことができる教育の実践
- ・ さまざまな進路希望の実現とそのため学力保障
- ・ 起業マインドの醸成や I C T 技術の習得

◇地域協働のカリキュラム（取組）の開発

- ・ 学校運営協議会等を通じて地域と学校の将来像を共有
- ・ 守山市や民間組織との連携強化
- ・ 地域人材の育成や地方創生に繋がる探究的な学習の推進

◇地域-学校コンソーシアムの構築

- ・ 地域・学校コーディネーターの配置による社会・経済活動等と教育活動との連動
- ・ 地域課題やキャリア教育に関する取組を中心に県教育委員会、守山市、地元経済界、地域住民、大学等とコンソーシアムを構築

◇地域探究科（コース）の創設

- ・ 環境問題など地域課題の解決に取り組む学習カリキュラム（教育課程）を展開する学科（コース）
- ・ 起業等による地方創生への貢献、地域人材の育成を目指す学科（コース）

◇キャリア計画に応じた教育課程の展開

- ・ 生徒の興味関心やキャリア計画に応じた学習が深められる教育課程（コース）を展開

◇文化部活動の再編

- ・ 地域のニーズや生徒の興味関心に応じた活動を行う部活動
- ・ 地域の活性化や生徒のキャリア形成に繋がる活動を展開